

あなたの準備？ できていますか？

「さいごまで自分らしく生きる」を支えるために

終末期医療における
医療と宗教の協働について
一緒に考えませんか。

響き合う いのち

緩和ケアチームに参加する
僧侶のお話



長倉伯博さん
(浄土真宗本願寺派善福寺住職)

住み慣れた地域で自分の思うような「人生の最終章」を迎えるために、地域ができること、地域ですべきこととは？ 経過とともに変化する思いや状態に、私たちはどのようにかかわれば良いのでしょうか？

今回は、浄土真宗本願寺派善福寺住職の長倉伯博さんにお話しを伺います。長倉さんは、寺の住職でありながら、医師や看護師とともに「鹿児島緩和ケア・ネットワーク」を立ち上げ、医療チームの一員として終末期の患者やその家族のケアに取り組んでおられます。また全国の宗教団体や大学等で、宗教と医療の終末期医療における協働を呼びかける講演活動も行っておられます。

この機会に、医療・介護・福祉など専門職のみなさんがより多く参加することで『顔の見える関係』となり、「さいごまで自分らしく生きる」を支える上で大切にしたいこと、その気付きに繋がると考えています。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

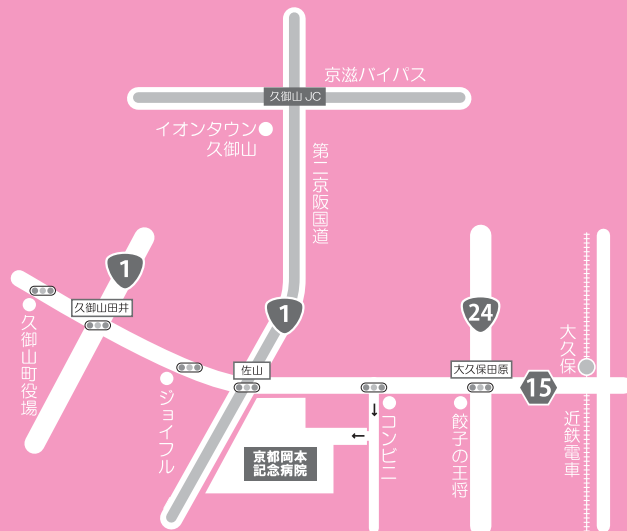
日時 平成28年8月6日(土)
16時~18時

会場 京都岡本記念病院 おかもとホール
(京都府久世郡久御山町佐山西ノ口58番地)

*準備の都合上、裏面の参加申込書をFAXでお送りください。
*当日の参加も歓迎しておりますので、お気軽にお越しください。

主催：宇治久世医師会(看取り委員会)

お問合せ先：宇治久世医師会 ☎ 0774-24-1711



《参加申込書》

あなたの準備？
できていますか？

「さいごまで自分らしく生きる」を支えるために

響き合ういのち

緩和ケアチームに参加する僧侶のお話

日時 平成28年8月6日(土) 16時～18時

会場 京都岡本記念病院 おかもとホール
(京都府久世郡久御山町佐山西ノ口58番地)

施設名

職 種	氏 名

《送付先FAX番号》

0774-46-7835

京都岡本記念病院 地域医療連携室

- ★準備の都合上、7月30日(土)までにお送りください。
- ★当日の参加も歓迎いたします。お気軽にお越しください。